



1150 4年 Aさん「コロナウイルスの名前の由来」3/31

私「なんでコロナウイルスと呼ばれているの？」

母「なんでだろうね？調べてみれば？」

秘密はウイルスの形にありました。

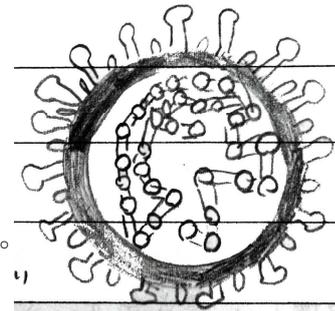
コロナウイルスは表面に突起が見られます。その形が王冠=コロナに似ているためコロナウイルスと呼ばれます。

当たり前のようにコロナウイルスと言っていたけど、なぜコロナなのか 分かっていませんでした。

ウイルスを警戒する気持ちは大事だけど、ただ情報をう呑みにするんじゃなくて、分からない点を見つけ、疑問を持っていく姿勢を忘れないようにしたいです。

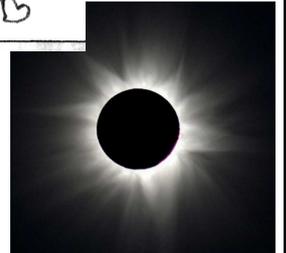
そもそもコロナとは何なのか。最初に出てくる意味は、太陽の最外層です。理科の授業でも出てくる単語で、100 万℃以上の大気（空気）です。コロナはラテン語で王冠（ギリシャ語ではコロネ）を意味します。太陽の最外層の名前にもなっているし、企業の名前にもなっています。

★ ウイルスは生物の細胞から飛び出していった遺伝子。だから体の細胞に入ってくるのは里帰り。と考えている専門家もいます。



画：平田

太陽のコロナ



1151 4年 Bさん「アルコール消毒」4/1

ぼく「アルコール消毒って何でばい菌に効くん？」

母「アルコールがばい菌を殺すんよ。」

ぼく「じゃあ、アルコールって毒なん？」

母「お酒もアルコールだし、人が飲んでも死なないけど。どうしてばい菌は死ぬのかな？調べてみよう！」

アルコールによってばい菌が死ぬのは、アルコールがばい菌の細胞の中に入って、生きるのに必要な仕組みを壊すから。ばい菌は一つの細胞でできていますが、

人間はたくさんの細胞からできている多細胞生物です。ひふに塗って、いくつかの細胞が死んでも、その人が死ぬことはありません。ひふや食道の細胞は、内部の細胞を守るために丈夫にできています。だから人間にとってアルコール消毒はほとんど無害です。

人には害がないことが分かりました。新型コロナウイルスが流行っているので、ちゃんとアルコール消毒をしようと思いました。

★ アルコールを含むお酒を飲んでも、お腹の中のばい菌を退治することもできない。と思っていましたが、ばい菌を退治することができると「SciShow」で紹介されています。

